

令和4年富良野市教育委員会第2回定例会

開催年月日	令和4年2月21日（月） 午後3時32分開会
開催場所	富良野図書館 3階教育委員会室
出席委員	教育長 近内 栄 一 委員 宮本 鎮 栄 委員 渡邊 啓 子
欠席委員	津山 正樹委員、菅野 義則委員
説明のために出席した者の職氏名	教育部長 亀 淵 雅 彦 学校教育課長 佐 藤 清 理 学校教育課主幹 松 原 光 利 学校教育課管理係長 石 坂 征 和
議事日程	日程第1 会期の決定について 日程第2 議案第1号 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について 議案第2号 第2次富良野市子どもたちのための食育ガイドラインの策定について
会議録署名委員の氏名	委員長は、会議録署名委員に次の委員を指名した。 渡 邊 啓 子 委員
傍聴人	なし

議事の経過

開会 午後3時32分

近内教育長

只今より令和4年富良野市教育委員会第2回定例会を開会いたします。
本日は津山委員、菅野委員より欠席の通知がありましたので報告いたします。
会議録署名委員には、渡邊委員をお願いいたします。
次に、教育長事務報告をお願いします。

亀淵教育部長

令和4年1月24日から2月20日までの事務報告を致します。お手元の資料に基づき、主だったものについてご説明いたします。
2月15日、社会教育委員会議に出席しています。
以上です。

近内教育長

只今の教育長事務報告について、補足説明を行います。

2月15日の社会教育委員会議では、今回生涯学習センターの利用促進について諮問しています。内容としては、今後の利活用を推進するために何が必要かを検討することとなっております。もう1点は、教育基本振興計画に基づき毎年度教育推進計画を策定していますが、令和3年度の教育推進計画の1年間の進捗状況を確認しながら、令和4年度の教育推進計画の策定に向けて、社会教育の分野について検証し、ご意見をいただきました。

また、成人式の名称変更についてもご意見をいただきました。
以上です。

只今の教育長事務報告について、何かご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、次に進みます。
これより 議題に入ります。
日程第一 会期の決定についてお諮り致します。
会期については、本日一日と致したいと存じますが、これにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声あり》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、只今お諮りのとおり決しました。
日程第二に移ります。
議案第1号を議題とします。
議案第1号「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について」を説明願います。

亀渕教育部長

議案第1号 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について、ご説明申し上げます。

本件は、令和3年4月から7月に実施いたしました令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の富良野市の調査概要について、公表しようとするものでございます。

1ページにつきましては、本調査の概要について掲載しております。

3ページからは、実技に関する調査結果につきまして掲載しており、小学校5年生男子で8種目中3種目が全国平均を上回っており、女子は8種目中6種目が

全国平均を上回っております。

5 ページからは、中学校 2 年生の結果につきまして掲載しており、男子で 8 種目中 5 種目が全国平均を上回っており、女子は 8 種目中全種目で全国平均を下回っております。

7 ページからは、体格と肥満度に関する調査の結果につきまして掲載しており、小学校 5 年生は男女とも身長は全国平均と同等であり、体重がやや大きくなっております。肥満度については、男子が全国平均よりやや高く、女子は全国平均よりやや低い結果になりました。中学校 2 年生は、男女とも身長は全国平均よりもやや高く、体重がやや大きくなっております。肥満度については、男女ともに全国平均よりやや高い結果となりました。

9 ページからは、児童・生徒質問紙調査に関する結果の概要につきまして掲載しており、運動が好き、運動が大切、睡眠時間、授業は楽しい、失敗を恐れず挑戦するなど、全国平均を上回る項目がありました。

10 ページからは、コロナの影響を受けた児童生徒の特徴につきまして掲載しており、新型コロナウイルス感染症の影響前と現在を比較して運動やスポーツをする時間の変化については、「時間が減った」と回答する割合が小中男女とも約 4 割で最も多いことが分かりました。

11 ページからは、生活習慣と体力につきまして掲載しており、体力合計点と朝食、睡眠時間、スクリーンタイムとの関連が見られることが分かりました。

13 ページからは、体力合計点の経年変化につきまして掲載しており、全国、北海道、富良野市の比較から小学校女子の結果は上昇しておりますが、小学校男子、中学校男女ともに低下していることが分かりました。

このことから、体力向上に向けた改善のポイント・今後の方針を 14 ページから示し、学力と同様に家庭での生活リズム、朝食、スクリーンタイムについて家庭への啓発に努めるとともに学校における取組例を示し、学校・家庭・地域・行政が一体となった体力向上に向けた取組を推進してまいります。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

宮本委員

体力の合計点と生活習慣の相関関係がみられる結果となっているので、学校・家庭・地域が一体となった取組が、学校だけでだけではなく推進していく必要があると思います。

近内教育長

その他、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第1号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

次に、議案第2号「第2次富良野市子どもたちのための食育ガイドラインの策定について」を説明願います。

亀淵教育部長

議案第2号 第2次富良野市子どもたちのための食育ガイドラインの策定について、ご説明申し上げます。

本ガイドラインは、平成20年3月に策定しましたが、昨今、人口減少や世帯構造の変化、新型コロナウイルス感染症の流行などの影響により、市民の食に関する価値観や暮らしの在り方が多様化してきております。このように社会環境が大きく変化する中においても、子どもたちが健全な食生活を実践できるよう、関係機関が一体となって食育の取組を効果的に推進していくため、本ガイドラインを改めて策定いたしました。

また、現在、市の各部署及び関係機関がそれぞれに食育の取組を行っており、市全体として食育が体系化されていないことから、それら取組を整理したものでございます。

ガイドラインの内容といたしましては、「地域ぐるみで切れ目なく、富良野の食と力で育む自立した人づくり」を基本目標に、「健康な食生活の推進」と「安心・安全な食の推進」を重点目標に捉え、「デジタル活用」などの3つの大切な視点を示し、「家庭」、「保育所・幼稚園等」、「学校」、「地域」、「地産地消」、「食物アレルギー」の6つの推進項目ごとに、現状と課題を整理し、具体的な施策を設定いたしました。

なお、策定にあたりましては、関係機関から委員を選出していただき「子どもたちのための食育連携会議」を組織し、原案を作成致しました。

その後、「子ども・子育て会議」に意見照会した後、1月13日より2月1日まで富良野市情報共有と市民参加のルール条例に基づくパブリックコメントの手続きを実施いたしましたが、市民からの意見はありませんでした。

以上、よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

近内教育長

只今の説明について、ご質問、ご意見等ございませんか。

《各委員より「なし」の声あり》

近内教育長

無ければ、議案第2号について同意することにご異議ございませんか。

《各委員より「異議なし」の声》

近内教育長

ご異議なしと認めます。よって、原案のとおり決しました。

以上で、本日の議事はすべて終了いたしました。

これをもって令和4年富良野市教育委員会第2回定例会を閉会いたします。

閉会 午後3時43分